

大阪の太陽、和泉のみかん!

和泉みかん まじえらーと

和泉のみかんが
まるごと入った
みかんペースト
を使用!



噛むと溢れるみかん味!
オリオンの駄菓子
つぶつぶの「ちびっこみかん」
が入っています



(株)テnderボックス
×
オリオン(株)
×
岸和田市立産業高校
商品開発クラブ



大阪の高校生と
みかん農家さんの
思いが詰まった
ご当地ジェラートが
誕生しました



※画像はイメージです

❖「和泉みかんまじえらーと」 3つの特長



みかんをまるごと使用した
和泉市の「みかんペースト」

和泉市のみかんを実から皮までまるごとペースト状にした(有)いずみの里製造の「みかんペースト」を使用。みかんを“まるごと”味わっていただけます。



世界第6位に輝いた
イタリアンジェラート製造技術

製造は、奈良県生駒郡平群町で手作りイタリアンジェラートの製造・販売をされる(株)テnderボックスに依頼。世界6位に入賞した実績のある、確かな技術で作っていただきました。



大阪の駄菓子メーカー
オリオンの「ちびっこみかん」

あの大阪の駄菓子メーカー オリオン(株)の「ちびっこみかん」とまさかのコラボレーションが実現。みかんのミンツが新食感を引き立てます。

❖「和泉みかんまじえらーと」ができるまで

■和泉みかんプロデュースチャレンジ

私たち岸和田市立産業高校商品開発クラブは、地域の特産品を使用したさまざまな商品開発を行うことで、地域の活性化を目指してきました。そんななか、2018年に参加したJAいずみの主催のイベントで、和泉市でみかん農家を営まれる(有)いずみの里 久保充己代表と出会ったことが、私たちにとって転機となったのです。

そうして「和泉市のみかん＝大阪の太陽」を輝かせたい！という思いから、和泉みかんプロデュースチャレンジが始まりました。



■大阪みかんと課題

かつて大阪は日本第2位の栽培面積を誇る「みかんの一大産地」でした。しかしながら、現在に至って知名度は著しく低迷。重量果実の栽培も敬遠される傾向にあり、生産する農家の数も減少してきているのです。そんな現状を久保代表から伺った私たちは、大阪産のみかんを使用した新商品を開発することで、大阪のみかんを盛り上げたい！と考えました。

■さまざまな困難を乗り越え、2年がかりで、遂に商品化！

開発にあたっては企画を何度も練り直し、試作を繰り返しました。なかなかうまくいかず、一度は断念することもありました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、学校が休校になってしまう時期もありましたが、その間もオンラインツールを活用して企画を進め、出場予定だったさまざまなイベントや大会が中止になるなかでも、「大阪を元気にしたい！この商品を届けたい！」という思いから、約2年の歳月をかけて、ついに完成の日を迎えることができました。

